

レスキューインスツルメント マニュアル & カタログ



注：本文中では、読みやすくするために商標/登録商標の™または®を使用していません。しかし、これは弊社が商標あるいは登録商標に関する自社の権利を放棄したことを意味するものではなく、本書のいかなる記載内容もそのように解釈されてはなりません。

免責事項：製品の種類や在庫の有無については、ノーベルバイオケアまでお問い合わせください。

目次

はじめに	製品概要	4
インプラント・リトリバル		5
		6
		8
		10
アバットメントスクリュー・ リトリバル		11
		12
		13
	アバットメントスクリュー	17
アバットメント・リトリバル		18
		19
		20
		22
		23
附録	製品カタログ	24
	洗浄と滅菌	26

製品概要

レスキューインスツルメントは、インプラント、アバットメント、アバットメントスクリューを安全かつ適切に取り外すためのインスツルメントです。すべてのノーベルバイオケア・インプラントおよびインプラント支台の補綴関連製品に使用できます。

インプラント・リトリーバル

インプラント・リトリーバルツールはインプラントを除去するためのツールです。インプラントの破折やコネクション部の損傷などにより、インプラントドライバを接続することができなくなった場合に使用します。トレフィンドリルは、インプラントが骨と強固に結合しているケースに使用できます。



アバットメントスクリュー・リトリーバル

アバットメントスクリュー・リムーバーを使用して、破折したアバットメントスクリューを取り除くことができます。より複雑な場合は、アバットメントスクリュー・リトリーバル・リバースドリルおよびアバットメントスクリュー・リトリーバルツールを使用できます。


















アバットメント・リトリーバル

アバットメント・リリースピンは強固な連結で取り外すことが困難になったインターナル・コニカル・コネクションのアバットメントに使用します。リリースピンで取り外せない場合は、アバットメント・リトリーバルツール・ジルコニア用またはチタン用を使用できます。



インプラント・リトリバー 選択ガイド

インプラント・リトリバー 選択ガイドを使用して、適切なインプラント・リトリバーツール、インプラント・レスキューカラー、トレフィンドリルをお選びください。インプラントの識別は、リトリバーツールを使用する前に、患者データまたは標準的な画像診断で確認してください。

			インプラント・リトリバー ツール	インプラント・レスキュー カラー	トレフィンドリル
 コニカル・コネクション		Ø 3.0mm		–	3.2/4.0
		Ø 3.5mm Ø 3.75mm	CC NP	–	3.8/4.6
		Ø 4.3mm Ø 5.0mm	CC RP	–	4.4/5.2 5.2/6.2
		Ø 5.5mm	CC WP	–	5.6/6.6
 トライ・チャンネル・コネクション		Ø 3.5mm Ø 4.3mm*	Tri-Ch NP	Tri-Ch Ø 3.5	3.8/4.6 4.4/5.2*
		Ø 4.0mm Ø 4.3mm Ø 5.0mm*	Tri-Ch RP	Tri-Ch Ø 4.3	4.4/5.2 5.2/6.2*
		Ø 5.0mm Ø 6.0mm*	Tri-Ch WP	–	5.2/6.2 6.2/7.0*
		Ø 6.0mm	Tri-Ch 6.0	–	6.2/7.0
 エクスターナル・ヘキサゴン・ コネクション		Ø 3.3mm	Ext Hex NP	–	3.8/4.6
		Ø 3.75mm Ø 4.0mm	Ext Hex RP	–	3.8/4.6** 4.4/5.2
		Ø 5.0mm Ø 6.0mm	Ext Hex WP	–	5.2/6.2 6.2/7.0

*ノーベルリプレース PS・インプラント

** 直径が3.75mmのインプラントでカラー部のフランジが損失している場合、3.8/4.6のトレフィンドリルが使用できます。その後、十分な骨幅がある場合は直径5mmのインプラントを使用します。

備考：製品番号はP10をご参照ください。

基本的な手順

インプラント・リトリバルツールはインプラントを除去するためのツールです。インプラントの破折やコネクション部の損傷などにより、インプラントドライバーを接続することができなくなった場合に使用します。

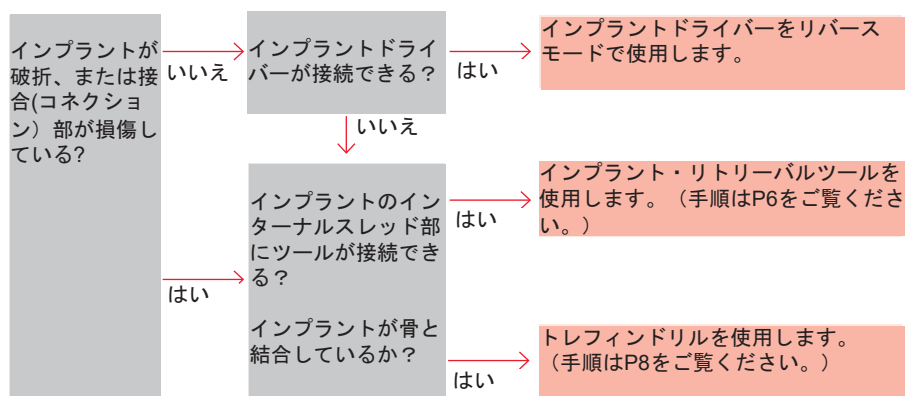
インプラントが強固に骨と結合しているケースなど、インプラント・リトリバルツールで取り外すことができない場合は、P8に記載の手順をご覧ください。

備考：インプラント・リトリバルツールは同一患者の単回の手術にご使用ください。

一般的な注意事項/警告：

- インプラント・リトリバルツールは、ノーベルバイオケアのインターナル・コニカル・コネクション、トライ-チャンネル・コネクション、エクスターナル・ヘキサゴン・コネクションのインプラントを除去する以外の目的で使用しないでください。
- 寸法の異なるコンポーネントと組み合わせて使用すると、機械的故障や器具の破損、あるいは組織の損傷を招くことがあるため、インプラント・リトリバルツールは、ノーベルバイオケアのインプラントおよび外科用インスツルメントとともに使用することを強く推奨します。

インプラント・リトリバル



1 インプラント・リトリバルツールの選択

インプラントのコネクション（接合部）、種類、サイズに合致する、適切なインプラント・リトリバルツールをP5の選択ガイドに従って選択してください。



2. インプラント・リトリバルツールの接続

インプラント・リトリバルツールをリプレイス用外科用トルクレンチのアダプターに接続します。



3. リバースモードで使用

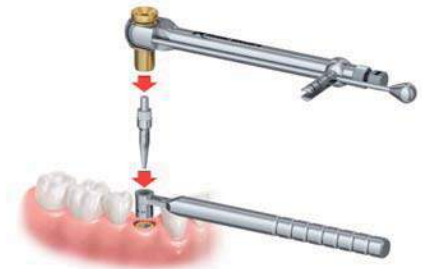
リプレイス用外科用トルクレンチの矢印の向きが、右図のように反時計回りの向きにして、リバースモードになっていることを確認します。



4. インプラント・リトリバルツールの挿入

トルクレンチに接続したインプラント・リトリバルツールをインプラントのインターナルスレッド部に挿入します。

備考：インターナル・トライ-チャンネル・コネクションのノーベルリプレイス NP直径3.5mmまたはRP直径4.3mmのインプラントを除去する場合で、コネクション（接合部）が損傷しているケースでは、インプラント・レスキューカラーとハンドルを使用することができます。



インプラント・レスキューカラーとハンドル

5. インプラントの取り外し

矢印の向きが反時計方向になっていることを再確認し、リプレイス用外科用トルクレンチを使用して、インプラントを除去します。

注意：インプラント・リトリバルツールに過剰のトルクがかかると、器具の破損あるいは組織の損傷を招くことがあります。

備考：過剰のトルクをかけずにインプラントを除去することができない場合は、トレフィンドリルの使用を検討してください。



基本の手順で取り外しができない場合

インプラントと骨が強固に結合しているケースや、その他の理由でインプラント・リトリバルツールを使用してもインプラントを除去できない場合は、トレフィンドリルを使用し、インプラント周囲の骨を切削し、損傷したインプラントを除去することができます。

トレフィンドリルを使用して損傷したインプラントを除去した後、サイズやその他の要因ですぐにインプラントを埋入できないことがあります。

備考：トレフィンドリルは同一患者の単回手術にご使用ください。インプラント周囲の骨を切削して除去する目的以外には使用しないでください。

注意：インプラント除去用ツールを使用する前に、X線画像により重要な解剖学的構造の位置を確認してください。

1. トレフィンドリルの選択

- インプラントの直径に応じた、適切なトレフィンドリルを選択します。
- 選択したトレフィンドリルの内径がインプラントの外径を少し上回るサイズであることを確認します。
- インプラントの種類が確認できる場合は、インプラントのコネクション（接合部）に合致する正しいトレフィンドリルをP5の選択ガイドに従って選びます。
- インプラントの種類が確認できない場合は、標準的な画像診断によって、インプラントの直径を確認してください。

備考：トレフィンドリル上の目盛りは、ミリメートル単位での実際の深さを表しています。

注意：骨を削り過ぎないようにするため、大き過ぎるトレフィンドリルを使用しないでください。



2. トレフィンドリルの配置

- アバットメント/補綴装置を取り外した後、トレフィンドリルをインプラント上に配置します。



3. ドリリング

十分な注水をしながらか低速でドリリングを開始します。トレフィンドリルが骨内に入ったら、ドリリング速度を上げることができます。

開始速度  60–100 rpm

最大速度  1200–1500 rpm
正回転

備考：

- 破損することがありますので、圧力を加え過ぎないでください。
- インストルメントは磨耗します。切削効率が低下した時は、新しいトレフィンドリルと交換してください。
- ドリリング過程において、除去するインプラントの径より広い範囲で形成が行われ、解剖学的制限領域が損傷しないように注意してください。
- ドリリングが計画より深くなり、解剖学的制限領域を損傷しないように、トレフィンドリル上の目盛り線を指標にしてドリリングすることを推奨します。

注意：

- トレフィンドリルの使用時は過熱を避けるため、十分に注水してください。
- トレフィンドリルは突然側方に外れることがありますので、しっかり保持して操作してください。



4. インプラントの除去

インプラント全長の深さに到達する以前にドリリングを停止して、揺らしながらインプラントとトレフィンドリルを外します。



インプラント・リトリーバル

- $\phi 3.0, 3.3, 3.5, 3.75, 4.0, 4.3, 5.0, 5.5, 6.0\text{mm}$ のインプラントを除去するためのインストルメントです。
- ノーベルアクティブ、ノーベルテーパードCC、ノーベルパラレルCC、ノーベルリプレース/リプレースセレクト・テーパード&ストレート、ノーベルリプレースPS、ブローネマルクシステム、ノーベルスピーディー、ノーベルダイレクト（グルービー、インサイザル、ポステリア）を除去するために使用できます。

	製品名	製品番号
STERILE R	インプラント・リトリーバル ツール・エクスターナル・ヘックス & トライ-チャンネル NP/RP 22mm	37471
STERILE R	インプラント・リトリーバル ツール・エクスターナル・ヘックス & トライ-チャンネル NP/RP 31mm	37472
STERILE R	インプラント・リトリーバル ツール・CC 3.0 31mm	37473
STERILE R	インプラント・リトリーバル ツール・CC NP & エクスターナル・ヘックス WP 22mm	37474
STERILE R	インプラント・リトリーバル ツール・CC RP & トライ-チャンネル WP 22mm	37475
STERILE R	インプラント・リトリーバル ツール・CC WP 22mm	37927
STERILE R	インプラント・リトリーバル ツール・トライ-チャンネル 6.0 22mm	37476
STERILE R	トレフィンドリル 3.2/4.0mm	37477
STERILE R	トレフィンドリル 3.8/4.6mm	37928
STERILE R	トレフィンドリル 4.4/5.2mm	37929
STERILE R	トレフィンドリル 5.2/6.2mm	37930
STERILE R	トレフィンドリル 5.6/6.6mm	37931
STERILE R	トレフィンドリル 6.2/7.0mm	37932
NON STERILE	インプラント・レスキュー カラー・トライ-チャンネル $\phi 3.5$	37478
NON STERILE	インプラント・レスキュー カラー・トライ-チャンネル $\phi 4.3$	37479
NON STERILE	インプラント・レスキュー カラー&ドリルガイド用ハンドル	37480

37471



37473



37475



37477



37479



37480



未滅菌品



滅菌品

















高13.5 x 幅13.5 x 奥行21.5cm

301343

インプラント・リトリーバルセット・オーガナイザー

アバットメントスクリュー・リトリーバル 選択ガイド

下表の選択ガイドを使用して、インプラントの種類に合致する正しいアバットメントスクリュー・リトリーバルをお選びください。インプラントの識別は、スクリューの除去を行う前に、患者データまたは標準的な画像診断で確認してください。

			アバットメント スクリュー・ リムーバー	レスキュー ドリルガイド	アバットメント スクリュー・ リトリーバル リパースドリル	アバットメント スクリュー・ リトリーバル ツール	修復用タップ
 コニカル・コネクション		Ø 3.0mm	3.0	3.0	3.0	3.0	M1.4
		Ø 3.5mm Ø 3.75mm	NP	NP	NP	NP	M1.6
		Ø 4.3mm Ø 5.0mm	RP	RP	RP	RP	M2
		Ø 5.5mm	WP	WP	WP	WP	M2
 トライ・チャネル・コネクション		Ø 3.5mm Ø 4.3mm*	NP	NP	NP	NP	M1.8
		Ø 4.0mm Ø 4.3mm Ø 5.0mm*	RP	RP	RP	RP	M2
		Ø 5.0mm Ø 6.0mm*	WP	WP	WP	WP	M2
		Ø 6.0mm	6.0	6.0	6.0	6.0	M2
 エクスターナル・ヘキサゴン・ コネクション		Ø 3.3mm	NP	NP	NP	NP	M1.6
		Ø 3.75mm Ø 4.0mm	RP	RP	RP	RP	M2
		Ø 5.0mm Ø 6.0mm	WP	WP	WP	WP	M2.5

*ノーベルリプレース PS・インプラント

備考：アバットメントスクリュー・リトリーバルはノーベルプロセラ・アバットメント、インプラントレベルのノーベルプロセラ インプラントブリッジ、ノーベルプロセラ インプラント パー オーバーデンチャーに使用されているアバットメントスクリューが損傷した場合の除去にもご使用できます。

備考：製品番号はP17をご参照ください。

基本的な手順

アバットメントスクリューの頭部が破損すると、スクリューの一部がインプラント内部に残存することがあります。その場合は止血鉗子またはプライヤーなどを使用して取り除くことができます。

アバットメントスクリュー・リムーバーは、アバットメントスクリューが破損し、インプラントのインターナルスレッド部に破折片が残存し、その破折片が内部で回転させることができる場合に使用できます。アバットメントスクリュー・リムーバーは、ノーベルバイオケアのすべてのスクリュー固定式の補綴物（既製およびノーベルプロセラ）に使用できます。

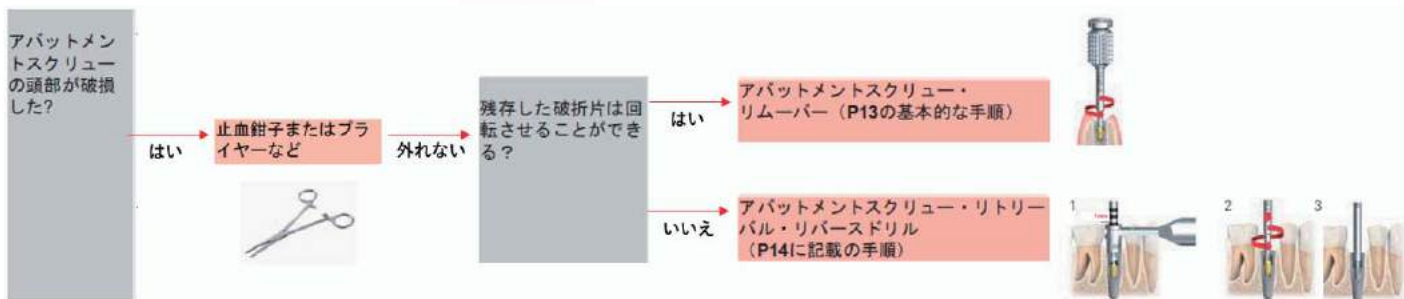
アバットメントスクリュー・リムーバーで取り除くことができない場合は、P13に記載の手順をご覧ください。

警告：アバットメントスクリュー・リムーバーは、破損したアバットメントスクリューを除去する以外の目的で使用しないでください。

寸法の異なるコンポーネントと組み合わせて使用すると、機械的故障や器具の破損、あるいは組織の損傷を招くことがあるため、アバットメントスクリュー・リムーバーは、ノーベルバイオケアの補綴用コンポーネントまたは外科用インスツルメントとともに使用することを強く推奨します。

注意：小さいサイズの補綴用コンポーネントを患者が誤って飲み込まないように、十分に注意してください。

アバットメントスクリュー・リトリーバル



1. アバットメントスクリュー・リムーバーの選択

P11の選択ガイドに従って、適切なアバットメントスクリュー・リムーバーを選択します。ハンドピースまたはハンドル マシンインスツルメント用に接続します。

2. スクリューの除去

- 破損したスクリューの破折片にアバットメントスクリュー・リムーバーの先端を合わせ、軽く圧をかけて反時計方向に回転させて、インプラントから取り除きます。
- アバットメントスクリュー・リムーバーの先端のツメはスクリューを噛み込み、引き出せるようにデザインされています。

備考：ハンドピースで操作する場合は、ドリルユニットをリバースモードに設定し、最大速度50 rpmで行います。

最大速度  低速モード 50 rpm
逆回転



基本の手順で取り外しができない場合

P12に記載の基本的な手順により、アバットメントスクリュー・リムーバーを使用してもアバットメントスクリューが除去できない場合は、以下の手順に従い、アバットメントスクリュー・リトリバー・リバースドリルを使用し、アバットメントスクリューを除去することができます。

警告：インスツルメントは、破損したアバットメントスクリューの除去およびインプラントのインターナルスレッド・クリーニングを行う目的以外には使用しないでください。

寸法の異なるコンポーネントと組み合わせて使用すると、機械的故障や器具の破損、あるいは組織の損傷を招くことがあるため、アバットメントスクリュー・リトリバー ツールは、ノーベルバイオケアの補綴用コンポーネントおよび外科用インスツルメントとともに使用することを強く推奨します。

注意：小さいサイズの補綴用コンポーネントを患者が誤って飲み込まないように、十分に注意してください。

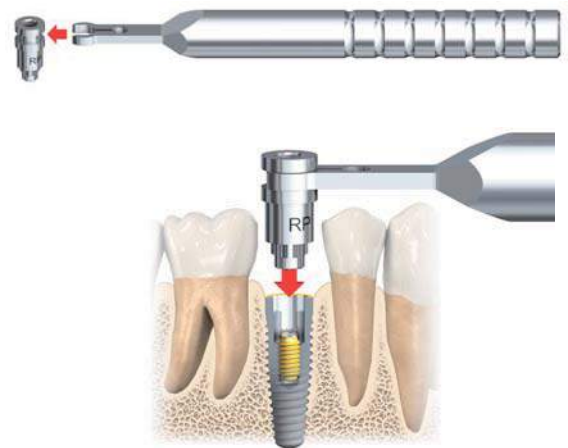
1. レスキュードリル・ガイドの選択

インプラントのコネクション（接合部）、種類およびサイズに合致する適切なレスキュードリル・ガイドを選択します。



2. レスキュードリル・ガイドの装着

レスキュードリル・ガイドをハンドルに装着し、インプラントのコネクション（接合部）に合わせます。レスキュードリル・ガイドはアバットメントスクリュー・リトリバー・リバースドリルをスクリューの中心に導くためのもので、ドリリング時の安全の確保をサポートします。



3. アバットメントスクリュー・リトリーバル・リバーズドリルの選択

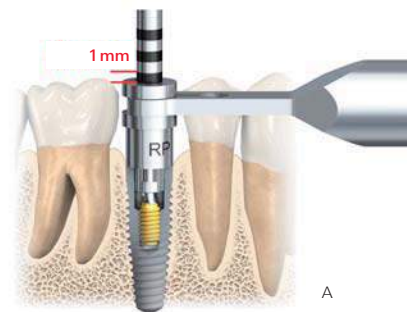
P11の選択ガイドに従って、適切なアバットメントスクリュー・リトリーバル・リバーズドリルを選択します。ハンドピースに接続します。



4. ドリルで孔を開ける

アバットメントスクリューがスレッド部まで破損している場合、破損したスクリューに1mm以下の深さの孔を開けます。深さはドリルの目盛りで確認できます（図A：ドリルの目盛り幅が1mmであることを表示）。

アバットメントスクリューは破損していないが、スクリュー頭部が損傷している場合、レスキュードリル・ガイドとハンドルを使用しないで、スクリュー頭部に孔を開けます（図B）。



推奨速度  2000rpm
逆回転

備考：

- ドリルユニットがリバーズモードに設定されていることを確認してください。推奨速度は2000 rpmです。
- レスキュードリル・ガイドはドリリングによって熱くなります。必ずハンドルを使用して保持してください。
- 一切削片でレスキュードリル・ガイドが目詰まりするのを防ぐため、ドリリング中は、必要に応じて、ガイドをインプラントの接合部から外して、エアで切削片を飛ばしてください。

警告：アバットメントスクリュー・リトリーバル・リバーズドリルはインプラントのインターナルスレッドを損傷し、インプラントが使用できなくなることがあります。



注意：アバットメントスクリュー・リトリーバル・リバーズドリルを使用する際には、十分に注水し、過熱を防いでください。

5. アバットメントスクリューが緩む

ドリリング中に、破損したアバットメントスクリューが緩む可能性があります。

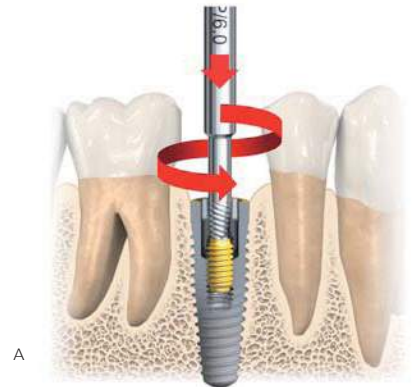
6. アバットメントスクリュー・リトリーバルツールの接続

アバットメントスクリューが固着している場合は、レスキュードリル・ガイドを外し、アバットメントスクリュー・リトリーバルツールをハンドルマシンインスツルメント用に接続します。



7. アバットメントスクリューの除去


- アバットメントスクリュー・リトリーバルツールの先端をスクリュー・ホールに合わせ、ツールを反時計方向に回転させます (図A)。ツールに軽い圧をかけ、スクリューを捉えることで、破損したスクリューが除去できます。
- それでもスクリューが除去できない場合は、リトリーバルツールからハンドルマシンインスツルメント用を外し、補綴用トルクレンチ・アダプターに装着し、補綴用トルクレンチを使用して、より大きいトルクをかけて除去します (図B)。
- アバットメントスクリュー・リトリーバルツールがスクリューをうまく捉えられない場合は、スクリューをもう少しドリリングし、再度実行します。



8. インプラントのインターナルスレッド部の修復

- 新しいスクリューを装着する前に、インプラントのインターナルスレッドが損傷していないか、ガイドピン、印象用コーピングに付属のガイドピン、ヒーリングアバットメントのいずれかを使用して確認することを推奨します。抵抗が感じられる場合は、インターナルスレッド部を復元するために修復用タップを使用することができます。適切な修復用タップの選択には、P11の選択ガイドをご覧ください。
- 修復用タップをハンドル マシンインストルメント用もしくはハンドピースに接続します。推奨速度は50 rpmです。
- スクリューを除去したら、新しいスクリューを挿入します。



推奨速度  低速モード 50 rpm以下
正回転



アバットメントスクリュー・リトリーバル

- アバットメントスクリューを除去するためのインストルメントです。
- すべてのノーベルバイオケア・アバットメントスクリューに対応します。

製品名	製品番号
 レスキュードリル・ガイド・エクスターナル・ヘックス NP	37482
 レスキュードリル・ガイド・エクスターナル・ヘックス RP	37483
 レスキュードリル・ガイド・エクスターナル・ヘックス WP	37484
 レスキュードリル・ガイド・CC 3.0	37485
 レスキュードリル・ガイド・CC NP	37486
 レスキュードリル・ガイド・CC RP	37487
 レスキュードリル・ガイド・CC WP	37933
 レスキュードリル・ガイド・トライ-チャンネル NP	37488
 レスキュードリル・ガイド・トライ-チャンネル RP	37489
 レスキュードリル・ガイド・トライ-チャンネル WP	37490
 レスキュードリル・ガイド・トライ-チャンネル 6.0	37491
 修復用タップ M1.4	37497
 修復用タップ M1.6	37498
 修復用タップ M1.8	37499
 修復用タップ M2	37517
 修復用タップ M2.5	37500
 アバットメントスクリュー・リトリーバル・リバースドリル 3.0/NP	37501
 アバットメントスクリュー・リトリーバル・リバースドリル RP/WP/6.0	37502
 アバットメントスクリュー・リトリーバルツール 3.0/NP	37503
 アバットメントスクリュー・リトリーバルツール RP/WP/6.0	37504
 アバットメントスクリュー・リムーバー 3.0	37505
 アバットメントスクリュー・リムーバー NP	37506
 アバットメントスクリュー・リムーバー RP/WP/6.0	37507
 インプラント・レスキューカラー&ドリルガイド用ハンドル	37480
 ハンドル マシンインストルメント用	29161



 未滅菌品
 滅菌品

301344
 アバットメントスクリュー・リトリーバルセット・
 オーガナイザー









・ボックス内には間仕切りがあります。
 (イメージはP10ご参照ください)



高13.5 x 幅13.5mm x 奥行21.5mm

アバットメント・リトリバル 選択ガイド

下表の選択ガイドを使用して、アバットメントに合致する、適切なアバットメント・リリースピン、アバットメント・リトリバルツール CC ジルコニア用またはチタン用をお選びください。

		アバットメント リリースピン	アバットメント・ リトリバルツール CC ジルコニア用	アバットメント・ リトリバルツール CC チタン用		
 コニカル・コネクション						
			Ø 3.0mm	3.0	-	-
			Ø 3.5mm Ø 3.75mm	NP	NP	NP
			Ø 4.3mm Ø 5.0mm	RP	RP	RP
		Ø 5.5mm	WP	WP	WP	

備考：製品番号はP23をご参照ください。

アバットメント・リリースピン

アバットメントの除去時に、アバットメント自体に損傷がなく、インプラントのコニカル・コネクション（接合部）と強固に密着して取り外しが困難なアバットメントの取り外しには、アバットメント・リリースピンを使用できます。

アバットメント・リリースピン CC 3.0 は、ノーベルアクティブ3.0インプラントからチタン製または金合金製のアバットメントを取り外すために使用できます。

アバットメント・リリースピン NP、RP/WPは、コニカル・コネクションのノーベルバイオケア・インプラント NP、RP、WPからジルコニア製アバットメント（ノーベルプロセラ ジルコニア製アバットメント、既製のジルコニア・アバットメント）を取り外すために使用できます。

アバットメント・リリースピンを使用してもアバットメントが取り外すことができない場合は、アバットメント・リトリバルツール・ジルコニア用またはアバットメント・リトリバルツール・チタン用を使用して、ジルコニア製（メタルアダプター付きを含む）またはチタン製アバットメントを取り外すことができます。

備考：アバットメント・リリースピンをご使用になる前に、アバットメントスクリューを外しておいてください。

1. アバットメントスクリューを外す

ドライバー・ユニグリップを使用して、アバットメントスクリューを取り外します。

備考：アバットメントスクリューは、インプラントのインターナルスレッド部およびアバットメントの双方から抜いてください。緩んだアバットメントスクリューが外れない場合は、粘着ワックスをドライバー・ユニグリップの先端に少量塗布すると、スクリューを保持しやすくなります。



2. アバットメント・リリースピンの挿入

- P18の選択ガイドに従って、適切なアバットメント・リリースピンを選択します。
- アバットメント・リリースピンをアバットメントに挿入し、底部で止まるまで深く差し込みます。



3. アバットメント・リリースピンを揺らす

アバットメント・リリースピンを少しずつ揺らして、アバットメントをインプラントから外します。



アバットメント・リトリーバルツール CC ジルコニア用

アバットメント・リトリーバルツール CC ジルコニア用は、インターナル・コンカル・コネクションのインプラントから、ジルコニア製アバットメントを取り外すためのインストゥルメントです。スクリューを外した後で、強固な連結のためにインプラントから取り外すことが困難になった既製またはノーベルプロセラ（1ピースタイプ）のジルコニア製アバットメントに使用できます。また、ユニバーサルベース、ノーベルプロセラASCジルコニア・アバットメントおよびノーベルプロセラFCZアバットメント・クラウンの金属製アダプターが強固な連結のためにインプラントから取り外せない場合にも使用できます。

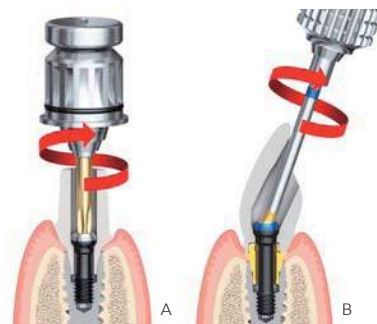
一般的な注意事項/警告：

- アバットメント・リトリーバルツール CC ジルコニア用は、インターナル・コンカル・コネクションが接合部に付与された、ノーベルバイオケアのジルコニア製アバットメント（既製またはノーベルプロセラCAD/CAMシステムで製作）を取り外す目的でのみ使用することを強く推奨します。寸法の異なるコンポーネントと組み合わせると、機械的故障や器具の破損、あるいは組織の損傷を招くことがあります。
- アバットメント・リトリーバルツール CC ジルコニア用をチタン製アバットメントの取り外しに使用しないでください。

1. アバットメントスクリューを外す

- 金属製アダプターが無いアバットメントの場合（図A）、ドライバー・ユニグリップを使用して、アバットメントスクリューを取り外します。
- 金属製アダプター付きのノーベルプロセラASCアバットメントまたはノーベルプロセラFCZアバットメント・クラウンの場合（図B）、ドライバー・オムニグリップを使用して、アバットメントスクリューを取り外します。金属製アダプターはそのまま残しておきます。

備考：アバットメントスクリューは、インプラントのインターナルスレッド部およびアバットメントの双方から抜いてください。緩んだアバットメントスクリューが外れない場合は、粘着ワックスをドライバー・ユニグリップの先端に少量塗布すると、スクリューを保持しやすくなります。



2. エンゲージピンの挿入

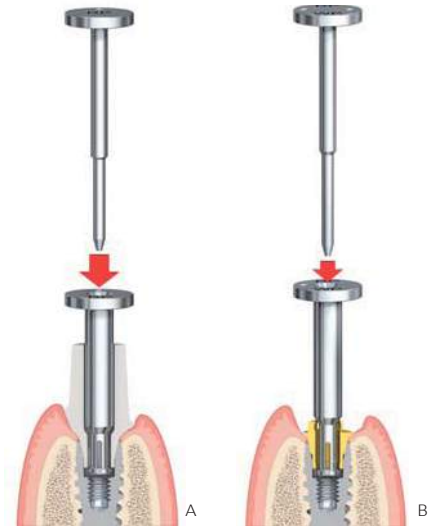
- アバットメント・リトリーバルツール CC ジルコニア用は、エンゲージングピン（図I）とアクティベーション・ニードル（図II）の2つのパーツから構成
- エンゲージングピンをアバットメント内、またはアバットメントの金属製アダプター内に最奥まで挿入します。

備考：エンゲージングピンは最奥に止まるまで、しっかりと押し込みます。押し込む途中、一旦抵抗がありますが、最奥に達するまで、しっかりと押し込んでください。



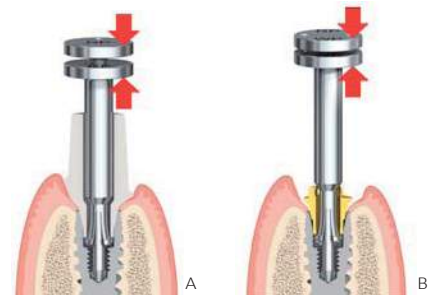
3. ツールを組み立てる

アクティベーション・ニードルをエンゲージングピンに差し込み、ツールを組み立てます。



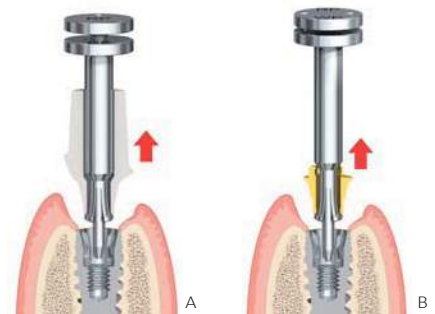
4. ツールを押し合わせる

アバットメントまたは金属製アダプターが外れるまで、アクティベーション・ニードルとエンゲージングピンを上下から押し合わせます。その際、止血鉗子またはプライヤーなどを使用することもできます。



5. アバットメントを取り外す

アバットメント (図A) または金属製アダプター (図B) をアバットメント・リトリバルツールと共にインプラントから取り外します。



6. ツールを取り外す

ツールをアバットメントまたは金属製アダプターから外すには、まず、アクティベーション・ニードルを引き抜き、次にエンゲージングピンをアバットメントから引っ張り、取り外します。

アバットメント・リトリバルツール CC チタン用

アバットメント・リトリバルツール CC チタン用は、インターナル・コニカル・コネクションのインプラントから、チタン製アバットメントを取り外すためのインストゥルメントです。スクリーを外した後で、強固な連結のためインプラントから取り外すことが困難になったアバットメントの取り外しに使用できます。

一般的な注意事項/警告：

-アバットメント・リトリバルツール CC チタン用は、インターナル・コニカル・コネクションが接合部に付与された、ノーベルバイオケアのチタン製アバットメントを取り外す目的でのみ使用することを強く推奨します。寸法の異なるコンポーネントと組み合わせて使用すると、機械的故障や器具の破損、あるいは組織の損傷を招くことがあります。

-アバットメント・リトリバルツール CC チタン用をコニカル・コネクションNP、RP、WPのチタン製アバットメントを取り外す目的以外に使用しないでください。

-アバットメント・リトリバルツールCCチタン用をジルコニア製アバットメントの取り外しに使用しないでください。

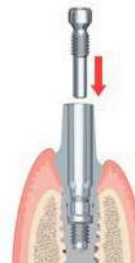
1. アバットメントスクリーを外す

ドライバー・ユニグリップを使用して、アバットメントスクリーを取り外します。



2. アバットメント・リトリバルツールを挿入する

アバットメント・リトリバルツール CC チタン用をアバットメントに挿入し、ドライバー・ユニグリップを使用して、スクリーの先端がインプラントのインターナルスレッド内の底部に達するまで、スクリーを締めます。



3. アバットメントの取り外し

ドライバー・ユニグリップにトルクを加え、インプラントからアバットメントを外します。リトリバルツールのスレッドは反時計方向にデザインされており、時計方向に回転させると、アバットメントがインプラントから離れるようになっています。

備考：アバットメントスクリーは、インプラントのインターナルスレッド部およびアバットメントの双方から抜いてください。緩んだアバットメントスクリーが外れない場合は、粘着ワックスをドライバー・ユニグリップの先端に少量塗布すると、スクリーを保持しやすくなります。



アバットメント・リトリーバル

- アバットメントを除去するためのインストゥルメントです。
- コニカル・コネクションが接合部に付与された、以下のアバットメントに対応します。

アバットメント・リトリーバル・チタン用

- ・テンポラリー・アバットメント・エンゲージング
- ・エステティック・アバットメント
- ・15°角度付きエステティック・アバットメント
- ・スナッピー・アバットメント
- ・ゴールドアダプト・アバットメント・エンゲージング
- ・ノーベルプロセラ アバットメント チタン (5軸ミリングのみ)

アバットメント・リトリーバル・ジルコニア用

- ・既製のジルコニア・アバットメント
- ・ノーベルプロセラ アバットメント ジルコニア
- ・ノーベルプロセラ ASC ジルコニア・アバットメント
- ・ノーベルプロセラ FCZ アバットメント・クラウン
- ・ユニバーサルベース



製品名	製品番号
アバットメント・リトリーバルツール CC ジルコニア用 NP	37512
アバットメント・リトリーバルツール CC ジルコニア用 RP/WP	37882
アバットメント・リトリーバルツール CC チタン用 NP	36247
アバットメント・リトリーバルツール CC チタン用 RP/WP	37881
アバットメント・リリースピン CC 3.0	37509
アバットメント・リリースピン CC NP	37510
アバットメント・リリースピン CC RP/WP	37511



未滅菌品

37512



36247



37509



(医療機器届出番号：13B1X00052000051)

製品カタログ

単回使用推奨インスツルメント

単回使用推奨インスツルメントは滅菌した状態で納品されます。
同一患者の単回の手術にご使用ください。

STERILE R (滅菌品)	インプラント・リトリールツール			
	インプラント・リトリール ツール・エクスターナル・ヘックス & トライ-チャンネル NP/RP 22mm	37471		
	インプラント・リトリール ツール・エクスターナル・ヘックス & トライ-チャンネル NP/RP 31mm	37472		
	インプラント・リトリール ツール・CC 3.0 31mm	37473	:	
	インプラント・リトリール ツール・CC NP & エクスターナル・ヘックス WP 22mm	37474	:	
	インプラント・リトリール ツール・CC RP & トライ-チャンネル WP 22mm	37475	:	
	インプラント・リトリール ツール・トライ-チャンネル 6.0 22mm	37476	:	
	インプラント・リトリール ツール・CC WP 22mm	37927	:	
STERILE R (滅菌品)	トレフィンドリル			
	トレフィンドリル 3.2/4.0mm	37477		
	トレフィンドリル 3.8/4.6mm	37928		
	トレフィンドリル 4.4/5.2mm	37929		
	トレフィンドリル 5.2/6.2mm	37930		
	トレフィンドリル 5.6/6.6mm	37931		
	トレフィンドリル 6.2/7.0mm	37932		
STERILE R (滅菌品)	アバットメントスクリュー・リムーバー			
	アバットメントスクリュー・リムーバー 3.0	37505		
	アバットメントスクリュー・リムーバー NP	37506		
	アバットメントスクリュー・リムーバー RP/WP/6.0	37507		
STERILE R (滅菌品)	アバットメントスクリュー・リトリール・リバースドリル			
	アバットメントスクリュー・リトリール・リバースドリル 3.0/NP	37501		
	アバットメントスクリュー・リトリール・リバースドリル RP/WP/6.0	37502		
STERILE R (滅菌品)	アバットメントスクリュー・リトリールツール			
	アバットメントスクリュー・リトリールツール 3.0/NP	37503		
	アバットメントスクリュー・リトリールツール RP/WP/6.0	37504		
STERILE R (滅菌品)	修復用タップ			
	修復用タップ M1.4	37497		
	修復用タップ M1.6	37498		
	修復用タップ M1.8	37499		
	修復用タップ M2	37517		
	修復用タップ M2.5	37500		

再使用可能インスツルメント

再使用可能インスツルメントは未滅菌の状態での納品されます。

ご使用になる前に、洗浄、滅菌してください。

洗浄と滅菌のガイドラインはP26-27に記載があります。

 (未滅菌品)	インプラント・レスキュー カラー		
	インプラント・レスキュー カラー・トライ-チャンネル φ 3.5	37478	
	インプラント・レスキュー カラー・トライ-チャンネル φ 4.3	37479	
<hr/>			
 (未滅菌品)	レスキュードリル・ガイド		
	レスキュードリル・ガイド・エクスターナル・ヘックス NP	37482	
	レスキュードリル・ガイド・エクスターナル・ヘックス RP	37483	
	レスキュードリル・ガイド・エクスターナル・ヘックス WP	37484	
	レスキュードリル・ガイド・CC 3.0	37485	
	レスキュードリル・ガイド・CC NP	37486	
	レスキュードリル・ガイド・CC RP	37487	
	レスキュードリル・ガイド・CC WP	37933	
	レスキュードリル・ガイド・トライ-チャンネル NP	37488	
	レスキュードリル・ガイド・トライ-チャンネル RP	37489	
レスキュードリル・ガイド・トライ-チャンネル WP	37490		
レスキュードリル・ガイド・トライ-チャンネル 6.0	37491		
<hr/>			
 (未滅菌品)	ハンドル		
	ハンドル マシンインスツルメント用	29161	
インプラント・レスキュー カラー&ドリルガイド用ハンドル	37480		
<hr/>			
 (未滅菌品)	アバットメント・リリースピン		
	アバットメント・リリースピン CC 3.0	37509	
	アバットメント・リリースピン CC NP	37510	
アバットメント・リリースピン CC RP/WP	37511		
<hr/>			
 (未滅菌品)	アバットメント・リトリバルツール・ジルコニア用		
	アバットメント・リトリバルツール CC ジルコニア用 NP	37512	
	アバットメント・リトリバルツール CC ジルコニア用 RP/WP	37882	
<hr/>			
 (未滅菌品)	アバットメント・リトリバルツール・チタン用		
	アバットメント・リトリバルツール CC チタン用 NP	36247	
	アバットメント・リトリバルツール CC チタン用 RP/WP	37881	
<hr/>			

洗浄と滅菌

滅菌済みコンポーネント

滅菌した状態で発送される製品には、ラベルに「滅菌済」（右図）と記載されています。患者の口腔内で未使用のコンポーネントでも、包装を開けたものについては、歯科医院/病院で通常行われている手順に従って、再度洗浄し、オートクレーブ滅菌してください。

注意：インプラントを再滅菌してはなりません。



未滅菌コンポーネント

再使用可能なインスツルメントのお手入れとメンテナンスは、治療の成功にとって極めて重要です。インスツルメントの十分な維持管理は、患者やスタッフを感染の危険から守るためだけでなく、統合的な治療結果を得るためにも必要不可欠です。

再使用可能なインスツルメントは切削効率が低下したときに交換してください。磨耗や破損したインスツルメントは廃棄し、新しいインスツルメントに取り替えてください。

予備洗浄

1. 使用済みのインスツルメントを水（ $<40^{\circ}\text{C}/104\text{F}$ ）に浸して残存している骨または組織片を取り除きます。次の洗浄ステップに影響する可能性があるため、固化剤や温水（ $>40^{\circ}\text{C}/104\text{F}$ ）は使用しないでください。次の手順を開始するまで、インスツルメントを濡れた状態にしておいてください。
2. むるま湯で調製した0.5%の酵素洗浄溶液（pHレベルが7~10の酵素洗浄剤など）に、インスツルメントを浸します。浸す時間は洗浄剤メーカーの指示に従ってください。洗浄溶液は、市販のものを使用できます。詳しくは製造元にお尋ねください。
3. ナイロン製の軟らかいブラシを使用してインスツルメントの外側と、該当する場合は内側の表面を磨き、目に見えるすべての汚れを落とします。
4. インスツルメントに付いた洗浄溶液を水道水で完全に洗い流します。

自動洗浄、消毒および乾燥

1. 器材ラックにインスツルメントを載せて、洗浄/消毒機の中に入れます。次に示すサイクルを開始します。
 - a. 冷水で2分間予備洗浄を行い、排水します。
 - b. 研磨剤を含まない外科用機器洗浄剤（酵素、界面活性剤を含む）を使用して、55°C/131°Fで5分間洗浄し、排水します。
 - c. 水道水で3分間中和を行い、排水します。
 - d. 冷水による中間すすぎを2分間行い、排水します。
2. その他、各洗浄機の製造元の説明書に従ってください。洗浄消毒剤は、市販のものを使用できます。
3. 洗浄消毒機の乾燥サイクルによってインスツルメントの表面を乾かします。
4. 必要に応じて、柔らかいタオルで水気を拭き取ることができます。エアーをインスツルメントの内部に吹きこみ、水分を飛ばします。

代替法：

研磨剤を含まない外科用機器洗浄剤とともに、超音波洗浄を行います。洗浄時間は洗浄剤メーカーの指示に従ってください。その後、流水下で2分間以上洗浄し、洗浄剤を完全に洗い流してください。柔らかい布等で水分を拭き取り、必要に応じてエアーを使用して水分を飛ばします。水分が付いた状態のまま放置しないでください。

機能試験とメンテナンス

拡大鏡で目視点検して、清浄であることを確認します。

パッケージ

インスツルメントは滅菌バッグに入れてください。

滅菌

各国の条件を考慮し、高圧蒸気滅菌にてインスツルメントを滅菌します。

滅菌条件：

予備真空がある場合：温度：132～134°C
曝露時間：4分間以上

予備真空がない場合：温度：132～134°C
曝露時間：20分間以上

（注意）キットボックスの耐熱温度：150°C

保管

滅菌済みのインスツルメントは、乾燥してダストのない清潔な環境で保管します。

保管温度は5°C～40°C（41°F～104°F）

オンラインでご注文

ノーベルバイオケアのオンラインストアから
インプラントおよび関連製品を幅広いラインアップより
24時間いつでもご注文いただけます。
(発送手続きは営業時間内)

<https://store.nobelbiocare.com/jp>

お電話またはファックスにてご注文

カスタマーサービスにお電話をいただくか、
またはファックスにてご注文いただけます。

製品保証プログラム

ノーベルバイオケアでは、製品の保証プログラムを
適用しております。詳細につきましては、
弊社までお問い合わせください。

www.nobelbiocare.com

MK295I JP 2206 Printed in Japan © Nobel Biocare Services AG, 2022. All rights reserved.
ノーベルバイオケア、ノーベルバイオケアのロゴ、および本書で使用されているその他のすべての商標は、別途記載されていない限り、
また文脈から明白である場合を除き、ノーベルバイオケアの商標です。このパンフレット内の製品画像は、必ずしも縮尺通りではありません。

